

平成 25 年 3 月 13 日

株式会社損害保険ジャパン
福島サービスセンター課

..... 殿

整骨院

拝啓、貴社いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、超音波診断料についてご理解を賜り誠に有難う御座いました。ところで、過日、お約束頂きました詫び状の件ですが、心配して当会の事務所より経過の問い合わせがありました。

早く返答したいと思えます。

高橋様より誠意ある回答をお約束して頂きましたのでお待ちしております。

遺恨は持ちたくなく、誠意を真摯に受け止め理解したいと思えます。

一つの見解の違いが、このような結果になりましたが、今後はこの教訓を生かして、しこりの残らないベストな関係を築きたいと思えますので宜しくお願い致します。

貴社の益々のご発展と高橋様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

敬具